M7930

Calming Vibrations

⚠ 重　要

この取扱説明書は保管してください。

⚠ 警　告

本商品を誤ってご使用になると、重大な事故や死に至る危険性があります。必ず下記にご注意ください。

- **必ず室内の平らな床の上でご使用ください。傾斜や段差のある場所でのご使用は、本体が滑ったり傾いたりして、お子様が落下、転倒する恐れがあります。**
- **本体をベッドやソファの上で使用したり、クッションなど柔らかいものを下に敷いてご使用にならないでください。本体がひっくり返って、お子様が柔らかいものの上に落ちると窒息する恐れがあります。**
- **お子様をシートに座らせたまま、ひとりにしないでください。**
- **お子様をシートに座らせたまま、持ち上げたり運んだりしないでください。付属のトイ・バーは、持って引っ張ったり、寄りかかったりしないでください。**
- **お子様の首が充分にすわるまでは、シートをアップライトでご使用にならないでください。**
- **お子様が安定したおすわりができるようになりましたら、リクライニングではご使用にならないでください。（およそ生後 6 カ月、体重制限 9kg）**
- **お子様がご自分でシートに乗ったり降りたりできるようになるまでは、ご使用中は常にシートベルトを着用してください。**

はじめに

・組み立ててご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。
・組み立ておよび電池の交換は保護者の方が行ってください。組み立てに必要な道具：プラスのドライバー（プラスのドライバーは本商品に含まれていません。）
・リラックス振動ユニットに単一型アルカリ乾電池1本使用（別売り）。
・あひるさんリングにLR44型ボタン電池2個使用（テスト用水銀不使用電池付き）。
・写真やイラストは、実際の商品とは細部の色や仕様が異なる場合があります。

入っているもの

⚠ 注　意

必ず保護者の方が組み立ててください。

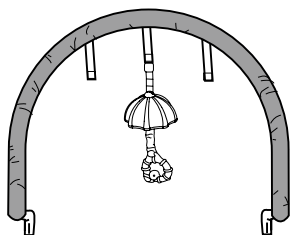
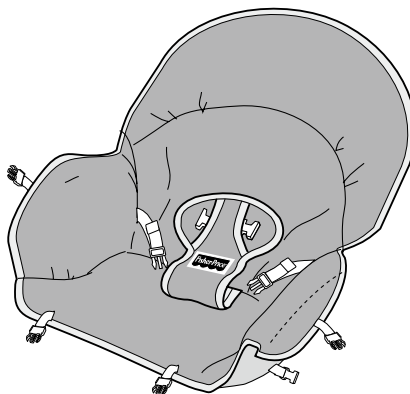
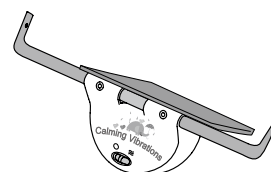
組み立てのための小さな部品が入っています。組み立てが終わるまでお子様が近付かないようにしてください。

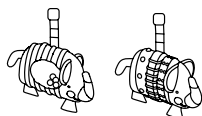
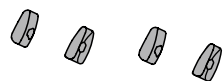
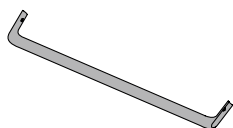
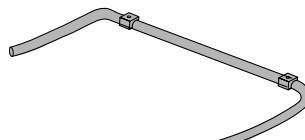
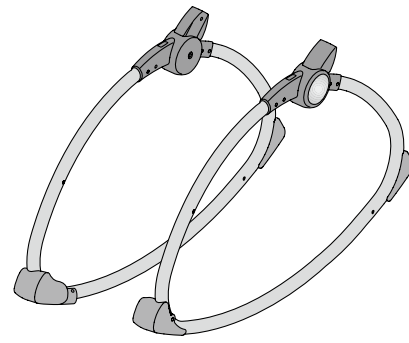
重　要：

・パッケージから中身をすべて取り出し、図の中の部品が全て入っていることをご確認ください。
・一部の部品は梱包材にくるまれています。梱包材をはずしてください。

ナット４個
（ほぼ原寸大）
ナット４個はカバー付きナットに組み込まれています。

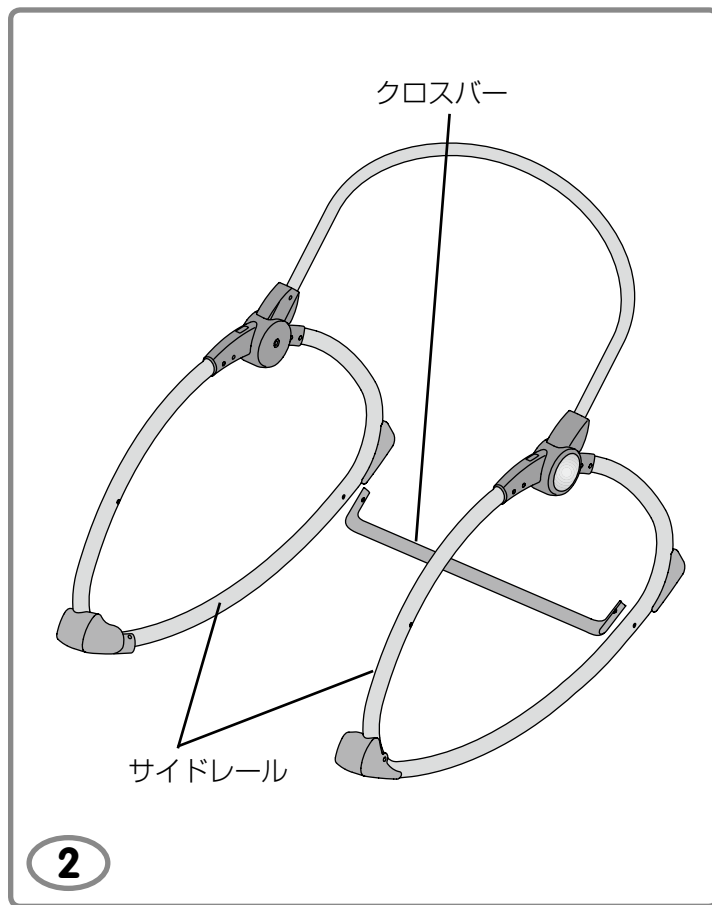
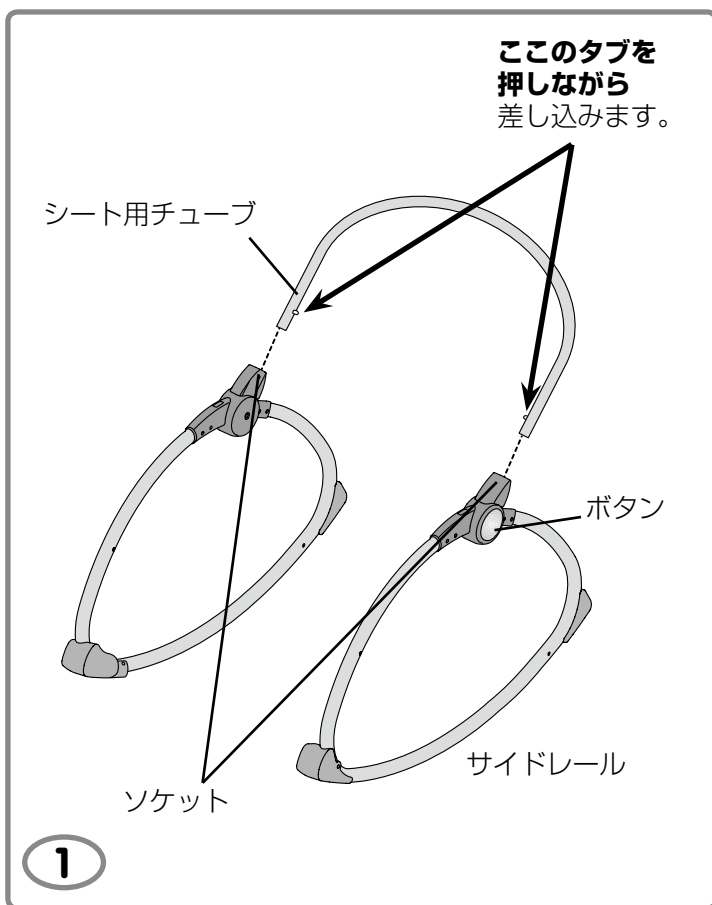
3cm ネジ４本
（ほぼ原寸大）

ネジはプラスのドライバーでしめてください。
しめすぎないようご注意ください。

トイ・バー

シートクッション

スイッチユニット

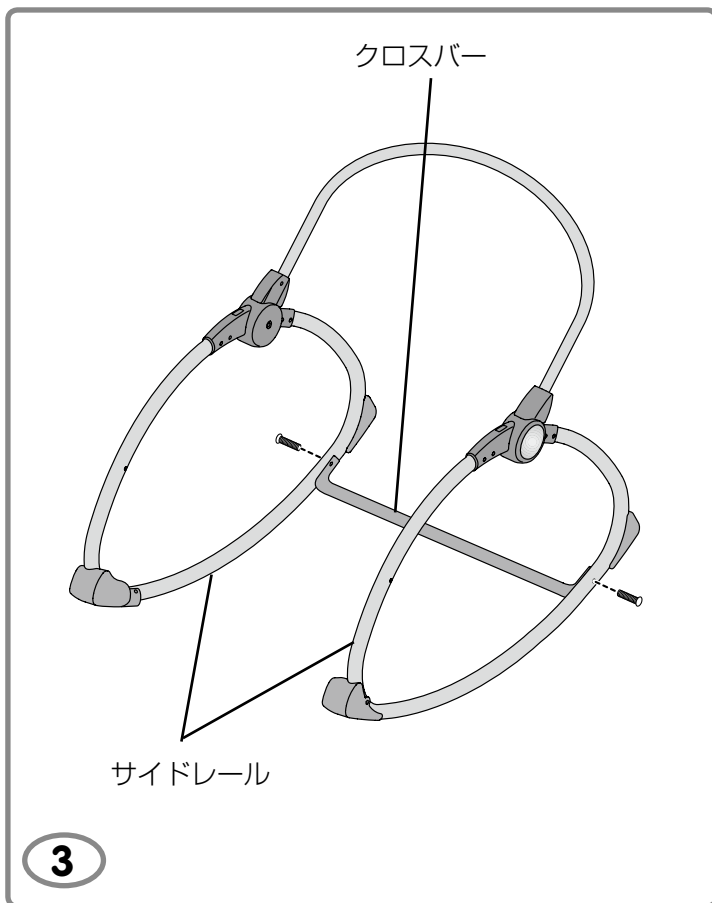
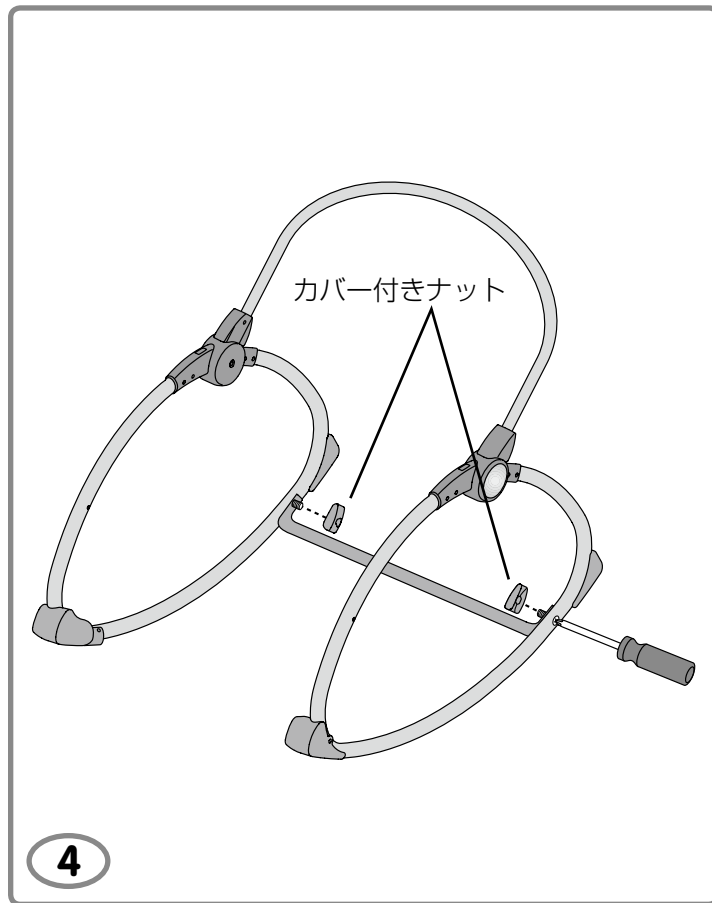
シート用チューブ

ぞうさんのおもちゃ２個
（実際の商品とは異なる場合があります）

カバー付きナット４個

クロスバー

キックスタンド

サイドレール２個

組み立て方

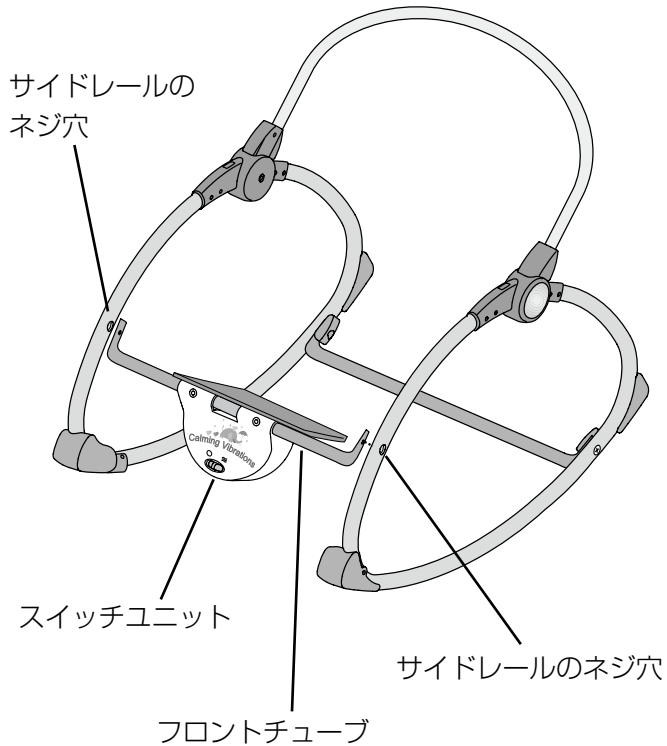
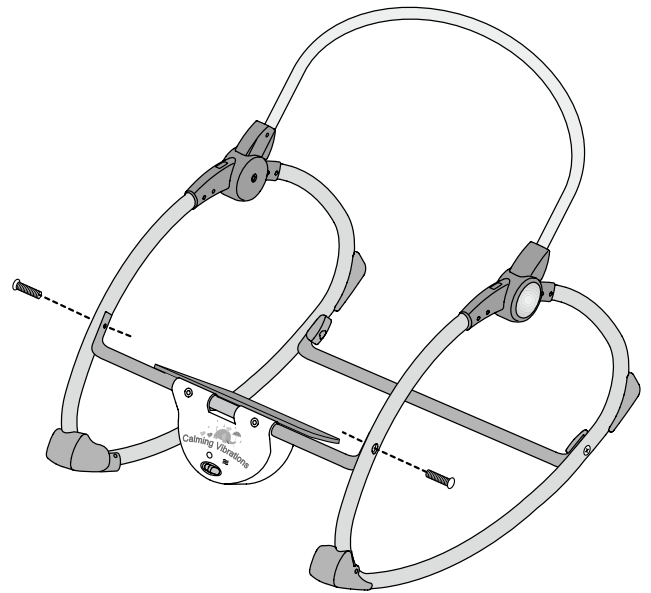
重　要:

組み立てる前に部品を点検し、損傷や欠品がありましたらご使用を中止し、「カスタマーサービスセンター」までご連絡ください。損傷や欠品のある状態では、絶対にご使用にならないでください。

- サイドレールを、ボタンが**外側**になるようにします。
- シート用チューブを図の位置に取り付けます。
- シート用チューブの両端（矢印の位置）のタブを押しながら、サイドレールのソケットに差し込みます。**カチッ**と音がするまで奥まで差し込んでください。**カチッと音がするのを必ず確認してください。**
- シート用チューブをひっぱって、しっかり取り付けられているか確認してください。

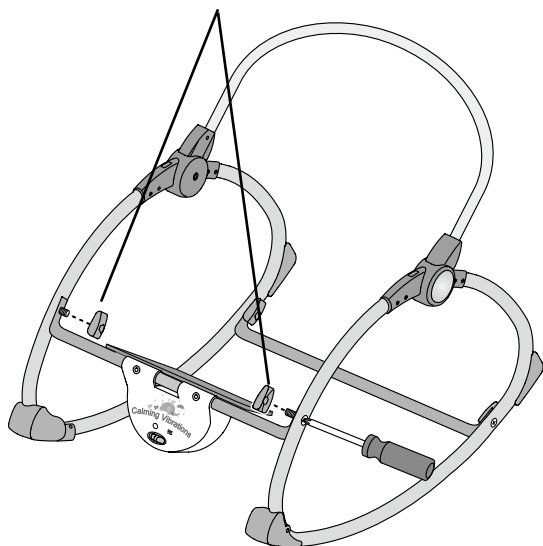
- サイドレールの間に、クロスバーを図のように当ててください。

組み立て方

・サイドレールの両外側のネジ穴から、ネジ（3cm）を差し込みます。クロスバーのネジ穴までネジを通してください。

・図の位置にカバー付きナットを合わせ、ナットにネジ先を当てて、プラスのドライバーを使ってネジをしめてください。（プラスのドライバーは本商品に含まれていません。）
・ネジはサイドレールの左右2カ所を留めてください。

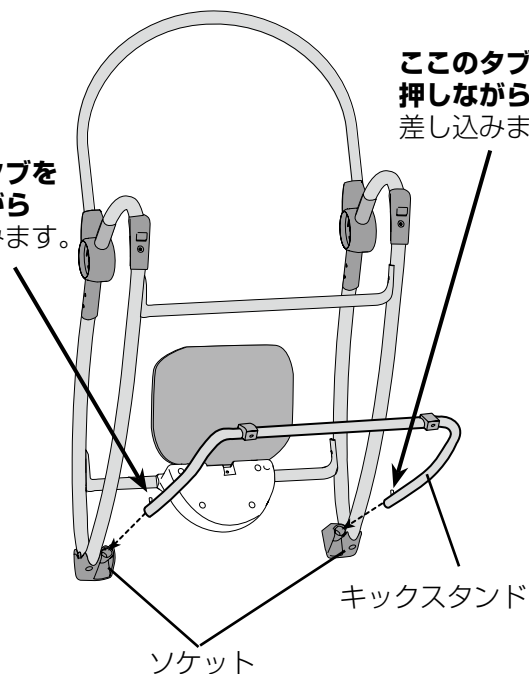
カバー付きナットからカバーがはずれていたら：
ナットが搬送中にカバーからはずれる場合もあります。その際はナットの丸い面が外、六角の面が中になるようにカバーにはめ込んでください。

組み立て方

- スイッチユニットを図の位置に取り付けます。
- スイッチユニットはスイッチが前面になるようにして、フロントチューブとサイドレールのネジ穴を合わせたまま、次のステップ6に進みます。

- サイドレールの**両外側**のネジ穴からスイッチユニットのチューブを通して、ネジ（3cm）を差し込みます。フロントチューブの左右2カ所のネジ穴まで通してください。

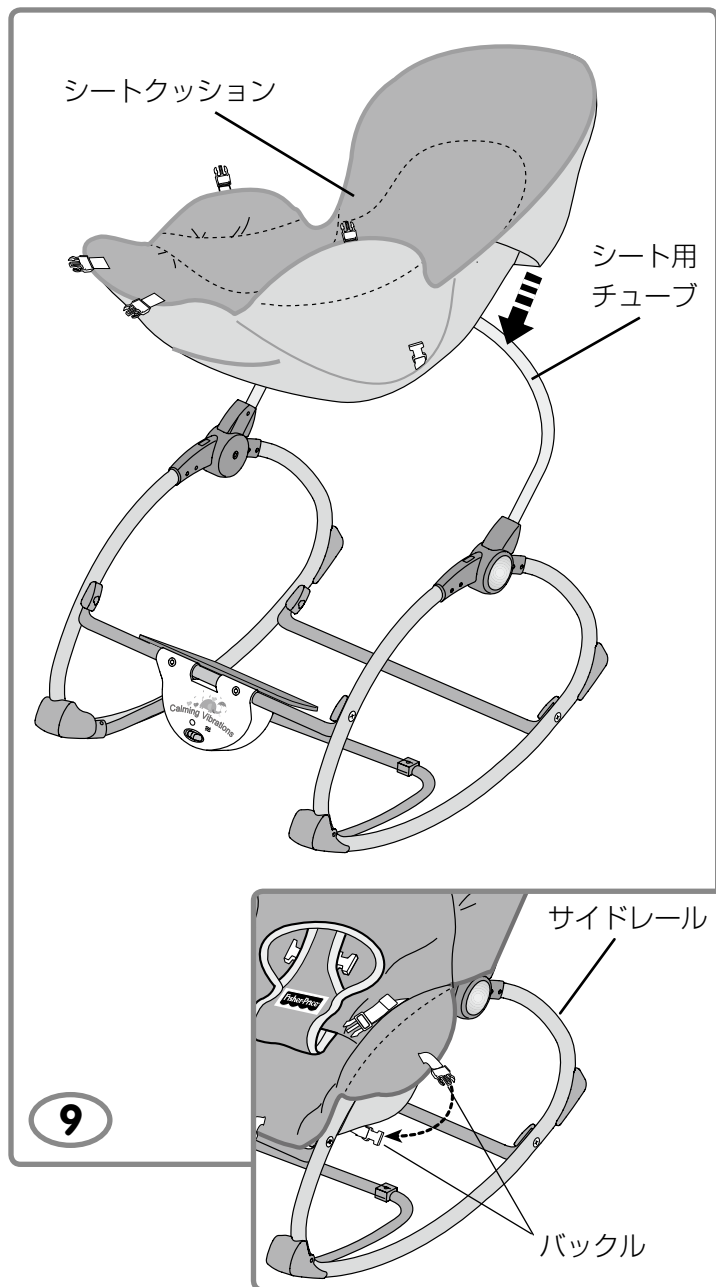
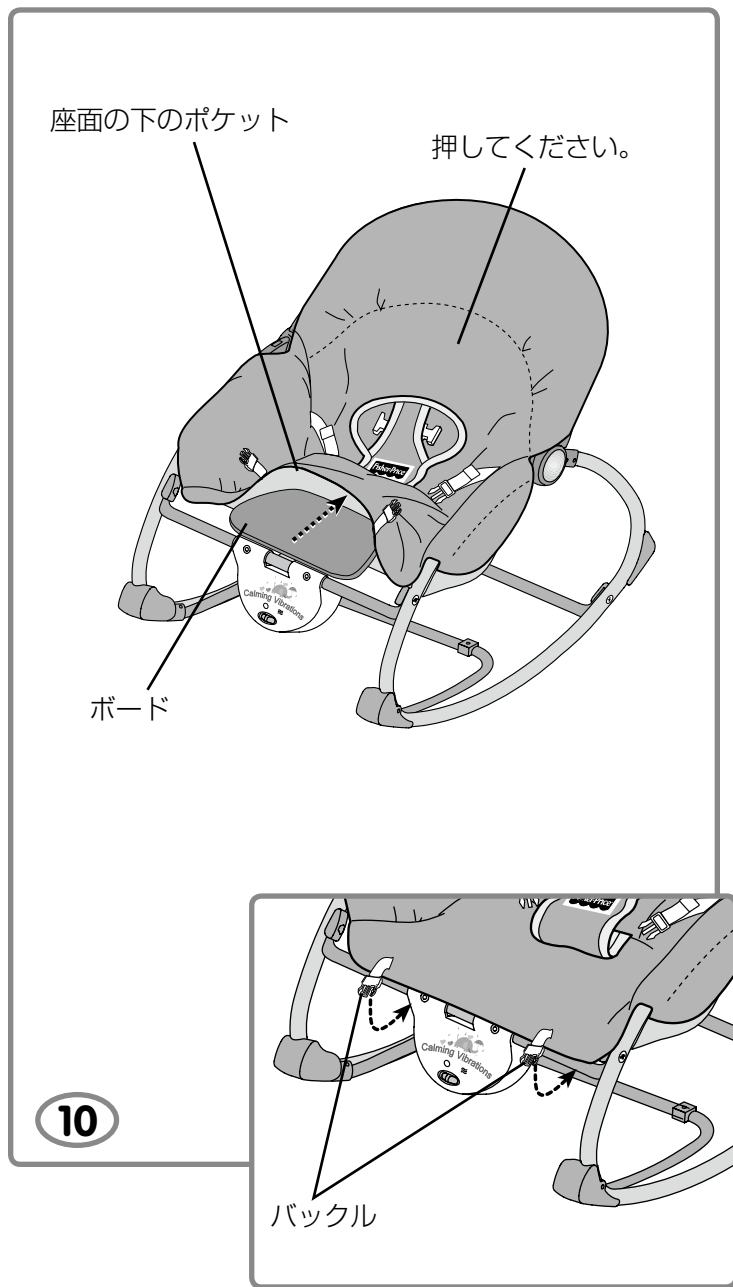
重　要：組み立てを安全に行うために、次のステップ7までは続けて作業してください。

組み立て方

・サイドレールの内側の図の位置に、カバー付きナットを合わせ、ナットにネジ先を当てます。
・プラスのドライバーを使ってネジをしめてください。
・ネジはサイドレールの左右2カ所留めてください。

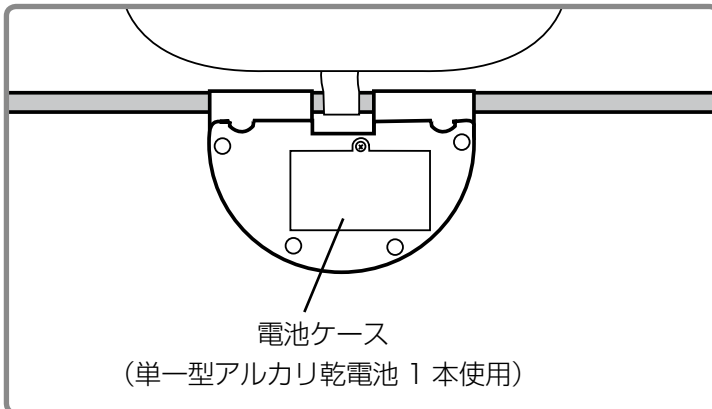
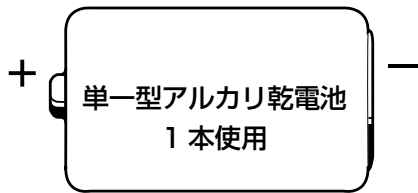
カバー付きナットからカバーがはずれていたら：
ナットが搬送中にカバーからはずれる場合もあります。その際はナットの丸い面が外側、六角の面が内側になるようにカバーにはめ込んでください。

・フロントチューブとサイドレールを固定させてください。

・図のように本体を裏返します。
・キックスタンドの両端（矢印の位置）のタブを押しながら、キックスタンドをサイドレールのソケットに、図のように差し込みます。
・**カチッ**と音がするまで奥まで差し込んでください。**カチッと音がするのを必ず確認してください。**
・キックスタンドをひっぱって、しっかり取り付けられているかご確認ください。

組み立て方

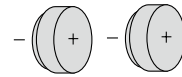
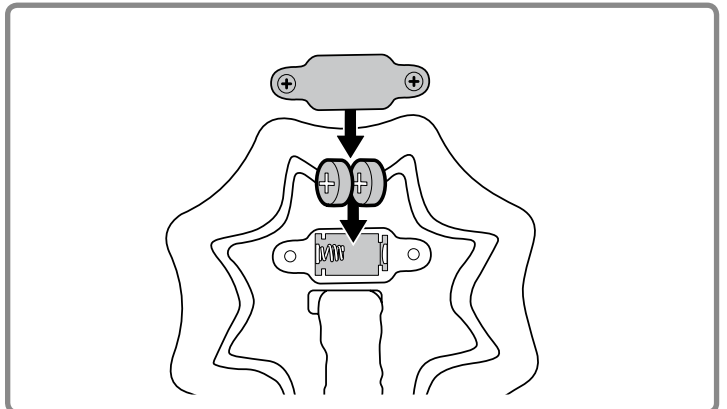
座面の下のポケット
押してください。
ボード
バックル
10

・本体を図のように表に返します。
・シートクッションの上部背面にあるポケットを、シート用チューブにかぶせます。
・シートクッションの両端の袖部分をサイドレールにかぶせ、側面のバックルを留めます。（左右2カ所）

・スイッチユニットに付いているボードを、シートクッションの座面の下にあるポケットに差し込みます。
・シートクッションの2カ所のバックルを留めて、留めた部分を座面の下にひっぱります。バックルは**カチッ**と音がするまで確実に留めてください。
・シートクッションを整え、中央部を押し当てます。背面のマジックテープを留めてください。
・**組み立てはこれで完成です。**

電池の入れ方

スイッチユニット

・電池ケースはスイッチユニットの底面にあります。
・電池ケースのフタのネジを、プラスのドライバーを使って、電池ケースのフタをはずします。
・新しい単一型**アルカリ**乾電池1本（別売り）を、電池ケースの＋−（プラス・マイナス）の表示に従って正しく入れてください。

ヒント：必ずアルカリ乾電池をご使用ください。

・フタをして、ネジをしめてください。ネジはしめすぎないでください。
・動きが遅くなったり、振動が止まらなくなったりしたら、電池を交換してください。使用済みの電池は安全な場所に捨ててください。電池を交換する際は、お子様をシートに座らせないでください。

トイ・バーのおもちゃ

・おもちゃのかさの底面に電池ケースがあります。
・電池ケースのフタのネジを、プラスのドライバーを使って、電池ケースのフタをはずします。
・新しいLR44型ボタン電池2個（別売り）を、電池ケースの＋−（プラス・マイナス）の表示に従って正しく入れてください。

ヒント：必ずアルカリ乾電池をご使用ください。

・フタをして、ネジをしめてください。ネジはしめすぎないでください。
・音が聞こえにくくなったら、電池をすべて交換してください。使用済みの電池は安全な場所に捨ててください。

重　要：

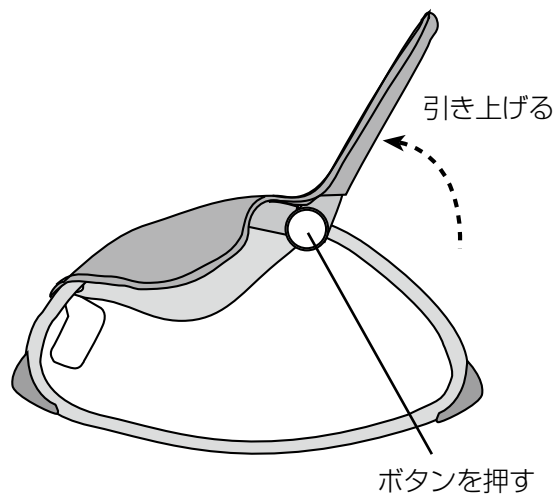
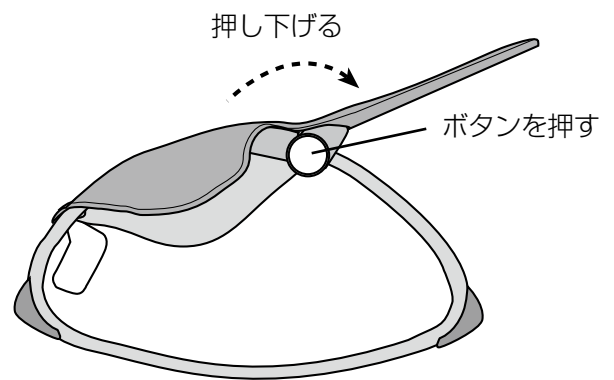
《電池を誤使用すると発熱・破裂・液もれの恐れがあります。下記に注意してください》

・万一、電池からもれた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。ひふや服に着いたときは水で洗ってください。
・電池の交換は保護者の方が行ってください。
・充電式（ニカドなど）電池は、絶対に使用しないでください。
・＋−（プラス・マイナス）を正しくセットしてください。
・長期間使用しないときは、電池をはずしてください。
・ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。

⚠ 警　告

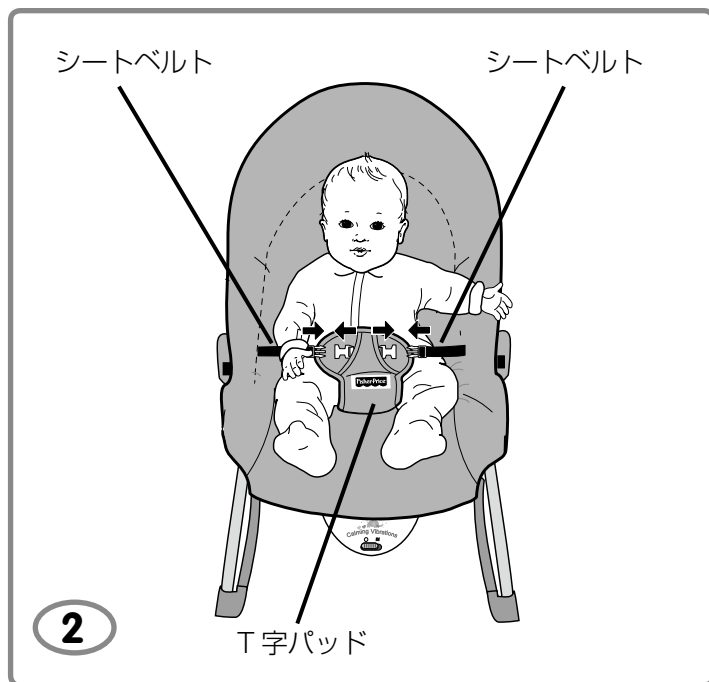
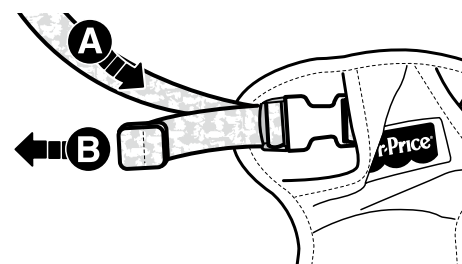
本商品を誤ってご使用になると、重大な事故や死に至る危険性があります。必ず下記にご注意ください。

- **必ず室内の平らな床の上でご使用ください。傾斜や段差のある場所でのご使用は、本体が滑ったり傾いたりして、お子様が落下、転倒する恐れがあります。**
- **本体をベッドやソファの上で使用したり、クッションなど柔らかいものを下に敷いてご使用にならないでください。本体がひっくり返って、お子様が柔らかいものの上に落ちると窒息する恐れがあります。**
- **お子様をシートに座らせたまま、ひとりにしないでください。**
- **お子様をシートに座らせたまま、持ち上げたり運んだりしないでください。付属のトイ・バーは、持って引っ張ったり、寄りかかったりしないでください。**
- **お子様の首が充分にすわるまでは、シートをアップライトでご使用にならないでください。**
- **お子様が安定したおすわりができるようになりましたら、リクライニングではご使用にならないでください。（およそ生後6カ月、体重制限9kg）**
- **お子様がご自分でシートに乗ったり降りたりできるようになるまでは、ご使用中は常にシートベルトを着用してください。**

シートポジションを選びます

お子様の成長に合わせて、アップライトとリクライニングに切り替えて使えます。

アップライト：サイドレールのボタンを押しながら、背もたれを引き上げます。

リクライニング：サイドレールのボタンを押しながら、背もたれを押し下げます。

正しくシートベルトを着用しましょう

・お子様をシート中央に深く座らせ、両足の間にT字パッドをはさんでください。
・両サイドのシートベルトをT字パッドに、カチッと音がするまで差し込んで取り付けてください。**必ずカチッと音をさせてください。**
・シートベルトやT字パッドをひっぱって、シートベルトがしっかり着用できているか確認してください。

シートベルトがゆるいとき

シートベルトがゆるいときは、短くします：

Ⓐ バックルに向けてベルトをたぐり寄せ

Ⓑ ベルトの端を引きます。

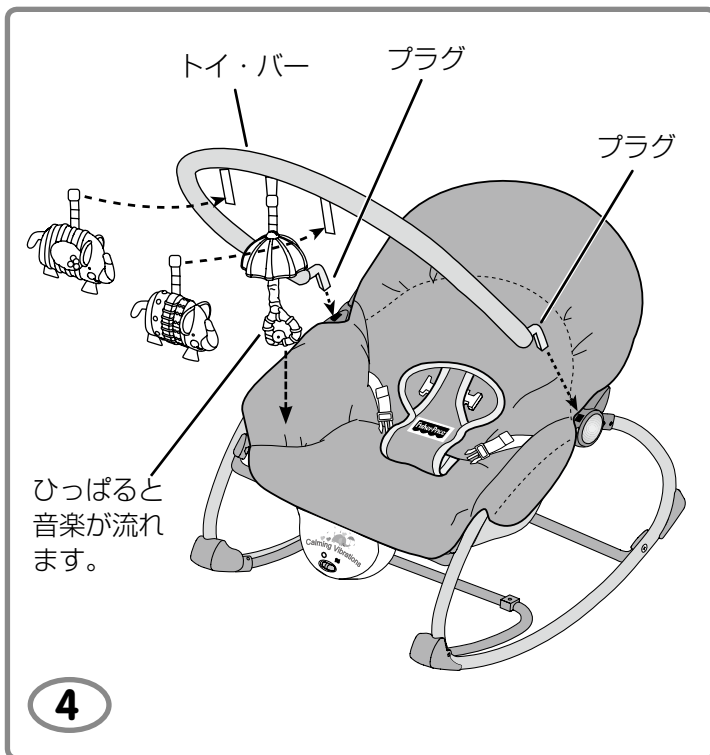
シートベルトがきついとき

シートベルトがきついときは、長くします：

Ⓐ ベルトの端をバックルに向けて押し込み

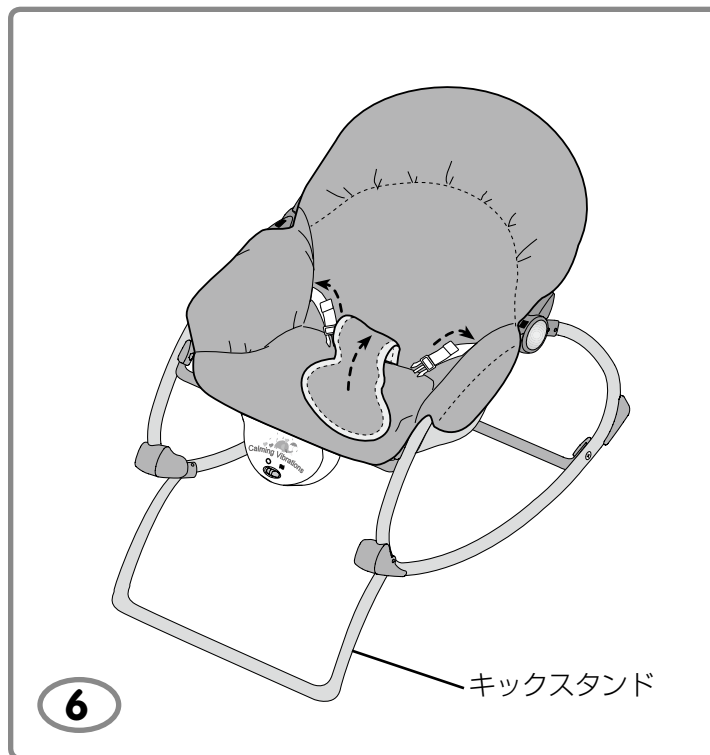
Ⓑ ベルトを引きます。

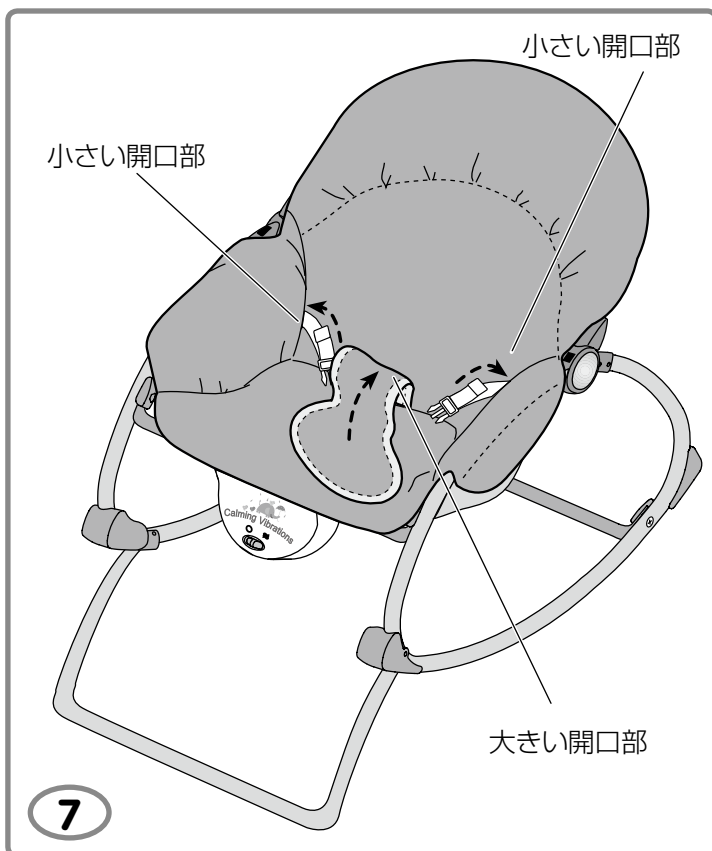
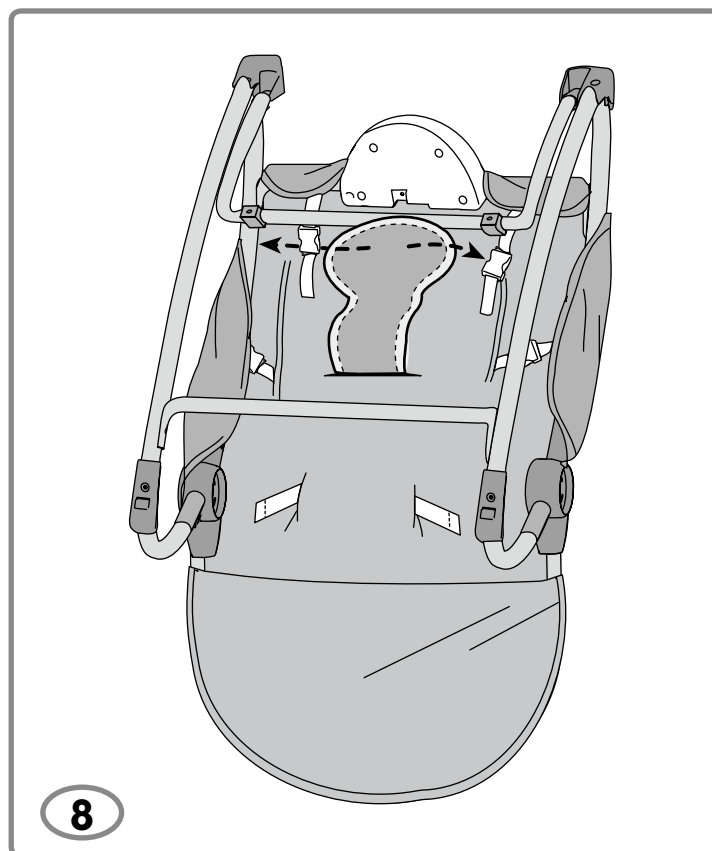
・ベルトの長さを調節した後は、ベルトを引っ張りしっかりとベルトがしまっていることを確認してください。

トイ・バーとスイッチユニット

・トイ・バーの両端にあるプラグを、サイドレールのソケットに差し込みます。
・ぞうさんのおもちゃをトイ・バーのストラップに取り付けます。

ヒント：トイ・バーをシートからはずすときは、両端のプラグを押しながら引き出してください。

・スイッチユニットのスイッチを入れると、心地よい振動がスタートします。お子様をシートの中央に深く座らせて、シートベルトを正しく着用します。
・スイッチユニットのスイッチを
≋ にするとオンです。
○ にするとオフです。

キックスタンド

・キックスタンドを引き出します。
・座面を下に押して、キックスタンドを完全に広げた状態でご使用ください。

ロッキングチェアに変えるときは

・シートベルト（2本）を、シートクッションの小さい開口部に入れます。
・T字パッドを、シートクッションの大きい開口部に入れます。

・本体を裏返します。
・T字パッドを引き出して、図のようにT字パッドの左右の部分をバックルの下にはさみこみ留めます。

お手入れの仕方

シートクッション：
・洗濯機で洗えます。
・他の洗濯物とは分けてください。
・冷水、弱水流にしてください。
・漂白剤は使用できません。
・乾燥機は熱くない温度で使用し、乾燥し終わったらすぐに取り出してください。

サイドレール、クロスバー、キックスタンド、おもちゃ：
・薄い洗剤液などをひたして固く絞った布やタオルで拭いてください。漂白剤や刺激の強い洗剤などは使用できません。煮沸消毒、熱湯消毒、薬液消毒、レンジ消毒はできません。

スイッチユニット
・水に浸けないでください。

シートクッションのはずし方：
・バックルを全てはずします。
・座面を上に上げて、シートクッションのポケットからボードを引き出します。
・シートクッションの背もたれと座面を引き上げて、シート用チューブからはずします。

シートクッションをとりつけるには「組み立て方」ステップ9、10（8ページ）を参照してください。

使用上の注意

<使用上の注意>
・スイッチユニットは精密な電子部品で構成されています。落としたり、水にぬらしたり、汚したり、分解したりしないでください。また、高温・低温になる所での使用、保管はさけてください。
・開封後は、商品の固定に使用している梱包材は、すぐに捨ててください。
・部品は代替がありません。なくさないようにご注意ください。
・ご使用中も、ネジや接続部分がゆるんだり、はずれたり、部品が破損をしていないか、定期的に点検してください。